NEWS from

05個紀

いぬとねこのひふなニュース



痒みの季節到来!

春になると皮膚病の来院件数が増えてきます。

そう、痒い犬達にとって辛い季節がやってきました。アレルギーや犬アトピー性皮膚炎に対する治療法は確実に進化しており、ご家族様のニーズに応えた治療法を提案することが可能になってきています。

犬の痒み止めとしては

- ・グルココルチコイド ・シクロスポリン
- ・オクラシチニブ ・ロキベトマブ (新薬)

などが使用されていますが、これらの薬剤には長所と短所があり、上手 く使い分けてあげることが非常に重要です。 おそらくそこには皮膚病 の重症度や犬種などがヒントになるかもしれません。

2019年12月よりロキベトマブが犬アトピー性皮膚炎の治療法として加わりました。

新しい薬は最後にとっておく!というイメージが強いのですが、実はこの薬、個人的な意見としては一番最初に使用する薬剤ではないかと考えています。ロキベトマブは IL-31 に対する抗体医薬であり、痒いという感覚に対して効果を発揮する薬です。すなわち慢性経過により皮膚

が傷んだ犬達に効果がでる ためには相当の時間が必要 かもしれないと考えています。



膿皮症を治すぜ!

慢性難治性の膿皮症を多くご紹介いただいています。ご存じのように近年、セファレキシンに対する耐性のブドウ球菌が問題となっています。2019年に犬と猫の皮膚科を受診された膿皮症や外耳炎のうち、53%がメチシリン耐性ブドウ球菌でした。さらにこれらはセファレキシンだけではなく、多くの抗菌薬に対しても耐性となっています。

このような症例に対して当科では 2% 酢酸クロルヘキシジン製剤により頻回シャンプーを実施することで改善する症例も少なくありません。しかし、全ての症例が改善するわけではありません。現在、このような症例に対して抗菌薬を使用しない新しい治療法ができないものかを検討しています。

耐性菌は人にも動物にも非常に大きな問題です。犬の膿皮症のブドウ球菌は、通常、人で病気の原因になることはありませんが、確実に獣医師や看護師の粘膜にいます。万が一抵抗力が落ちた時にはこれらブドウ球菌が悪さする可能性は否定できません。抗菌薬を使用せずに、上手く治療することが出来ないものか!?

非常に難しい課題ですが、

ちょっと頑張っている最中です。



皮膚のできものを客観的に評価する

人の皮膚科では、できものや色素病変を評価する際にはダーモスコピーといって皮膚の拡大鏡がルーチンで使用されています。色調変化や血管走行などからできものが何かを評価する機器です。また最近、人の皮膚科では皮膚を診るための超音波検査も使用されています。

当科でも以前からダーモスコピーを使用して皮膚のできものや色調変化を評価していたのですが、昨年、人の皮膚科で使用されている超音波検査を導入し、より3次元で評価することができないかを検討しています。ご家族様が気にしており、全身麻酔をかけるまでは…というケースをお抱えでしたら是非ご紹介ください。

「抜け毛」は現在進行中!

犬の毛周期停止(脱毛症 X) は日常診療で少なからず経験したことがある皮膚病だと思われます。ポメラニアンやトイプードルが、若齢より体幹を主体とした痒みのない脱毛を主訴に受診されます。どのような病気も原因療法が一番良いわけですが、残念ながら、毛周期停止(脱毛症 X)は現時点でなぜ脱毛するのか?全く分かっていません。しかし、抜け毛の犬達はいます。その犬達に、その犬達を飼育しているご家族様を満足させる育毛の治療法を検討している最中です。まずは、光、とコンビネーションで治療中です。生えない症例を何とか生やしたい!抜け毛は私、村山の中で永遠の課題です。



クリニック開院4周年!!診療体制を一新します

犬と猫の皮膚科が開院してから4年が経ちました。

これまで多くの患者様をご紹介いただき、誠にありがとうございます。 新年度となる4月より、病院をより良くするため幾つか変更をさせてい ただくことにいたしました。何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

スタッフが1名増えます

4月より動物看護師が新たに1名加わることになりました。 診療補助またはご家族様に対するケアなどさらに丁寧な対応を心がけ てまいります。

外来診療曜日が変わります

働き方改革推進に伴い、週休2日制を導入させていただくこととなり ました。4月より木・金が連休となりますのでよろしくお願いいたします。 なお診察時間は従来通り、10:00~13:00/14:00~18:00です。

月	村山
火	村山 大嶋 森
水	大嶋 *村山、森は日本小動物医療センター
木	休診日
金	休診日 *大嶋はTRVA、村山は総合どうぶつ病院
土	村山 大嶋 森
日	村山 森
祝	休診日

これからのDSDCに乞うご期待

やりたいことが毎年毎年増えていき、行動が追いついていない状態ですが、今年こそは何とか!少しずつでも!!(だんだん弱気になっていますが)、 あえて公言することで実行していきたいと思います。 村山

セミナー関係

毎年4月の開院記念セミナーだけでなく、病院単位での研修 にご活用いただける全6回のプライベートレッスンや外部 開催セミナーへの登壇など、村山・大嶋・森の3人で全力発信 してまいります。

最前線の情報をリアルタイムで

犬アトピー性皮膚炎に対する新たな治療薬についての情報をはじ め、今年10月には4年に一度行われる皮膚科の世界大会 が開催されることもあり、先生方に役立つ最新情報を積極的 に発信していきます。

進行中のweb企画

企画制作中につき詳細はまだご紹介できませんが、動画で何か できないか?ということで、5分程度で見ることのできる動画 コンテンツ(診断や治療のアップデート)を予定しています。

病気のトリセツ

犬と猫の皮膚科のオリジナルテキストを web で順次公開して いきます。普段の診療でよくみる皮膚病とその治療法について、 典型的な画像と簡潔な文章でわかりやすく説明していこうと 考えています。当科受診のご家族様に渡せるフォーマットみた いにできるよう頑張って作ります!

今年も皮膚科を勉強したい 先生方を募集します

昨年の募集では多くの先生方にお越しいただきありがとうござい ました。今年も昨年同様、皮膚科を勉強したい先生方を募集します。

- 研修期間は6カ月 ※延長可
- 月1~2回、火曜か土曜か日曜に参加できる方
- 毎回テーマ (日常診療での疑問等) を持って臨んでください
- 診療終了後、症例ディスカッションを行います

お申し込み・お問い合わせ contact@animal-skin.jp